



信濃川河川事務所 平成24年度補正予算による事業について

□事業の目的

事前防災・減災のための国土強靱化の推進、災害への対応体制の強化のため、年度予算規模相当の補正予算により、これまで予算制約により最小限の対策しか出来なかった水害危険箇所等について、強い堤防に整備するとともに、老朽化した河川管理施設の更新・補修等を行い、地域の安全・安心の向上を図ります。

□事業の概要

信濃川の支川である魚野川の堀之内観測所で観測史上最高水位を記録した平成23年7月新潟・福島豪雨の出水を踏まえ、また「平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防緊急点検」により河岸侵食に対する安全性が低いとされた箇所について緊急的に対策を行い堤防を強化します。

経年劣化の把握のため河川管理施設の詳細点検を実施するとともに、施設の老朽化の進行等により機能が低下した排水機場・堰・樋門等のゲート、護岸等の更新・補修等を実施します。

□主要事業の内容

○堤防の緊急点検による侵食対策 長岡市信濃地区他 参考資料1～2

平成24年度 信濃川河川事務所 事業費 (単位：百万円)

H24当初予算	H24補正予算	H24事業費合計	当初比
6,227.5	6,735.0	12,962.5	2.08

※維持修繕等の事業を除く

取り扱い 本資料配付をもって解禁とする。

同時記者発表クラブ
県政記者クラブ
新県政記者クラブ
長岡市政記者会
週旬刊記者会
三条市記者室
十日町記者クラブ

【問い合わせ先】

信濃川河川事務所
副所長 白井 正巳
電話：0258-32-3020(代表)
調査課長 田中 陽三
電話：0258-32-3243

信濃川 堤防の緊急点検による侵食対策

しなのがわ
にいがた ながおか しなの
新潟県長岡市信濃

事業の概要

平成23年7月新潟・福島豪雨及び平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検により、堤防の水衝部で河岸侵食に対する安全性が低いとされた箇所を緊急的に対策を実施します。

整備効果

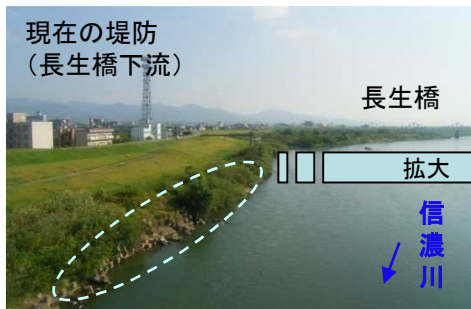
長岡市信濃地区において水衝部の侵食対策を実施し、護岸の整備により堤防を守り早期に地域の安全・安心を向上させます。

平成24年度補正予算の事業内容

長岡市信濃地区において、背後の長岡市中心部を守るため堤防強化として侵食対策の護岸を整備します。



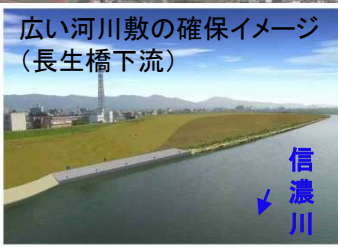
平成23年7月新潟・福島豪雨における出水時には長時間にわたり水位の高い状態が続き危険な状況となりました。



信濃地区の堤防は洪水の流れが直接堤防にぶつかり、川底も洪水のたびに深く掘れています。



H23.7洪水で破堤していた場合の浸水想定図



信濃川（支川魚野川）堤防の緊急点検による侵食対策

新潟県南魚沼市今町新田他

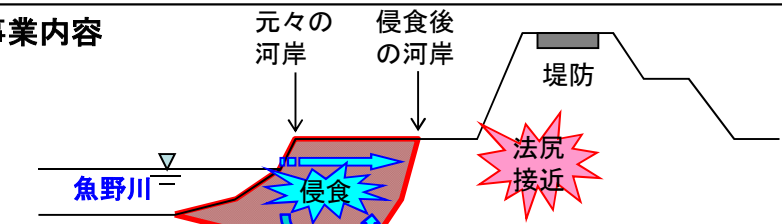
事業の概要

平成23年7月新潟・福島豪雨は魚野川の堀之内観測所で観測史上最高水位を記録する洪水でした。この洪水により河道は大きく改変し、その後の出水により堤防下の河岸が大きく側方侵食を受けたため、現水衝部については応急的にコンクリートブロックの投入により河岸保護を行って堤防を守っています。この状況を踏まえ「平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検」により、堤防の水衝部で河岸侵食に対する安全性が低いとされた箇所として緊急的に対策を実施します。

整備効果

信濃川支川魚野川においては南魚沼市今町新田他6地区において水衝部の侵食対策を実施し、護岸の整備により堤防を守り早期に地域の安全・安心を向上させます。

平成24年度補正予算の事業内容



平成23年7月洪水により河道が大きく改変し、その後の出水で河岸の側方侵食を受けています。

